令和7年度第1回認知症施策検討委員会（報告）

日時 令和7年7月9日（水）

13:30～15:25

場所 高梁市役所3階大会議室

1. 開 会

あいさつ

【秋森所長】

認知症は誰でもなりうることから、認知症の人やその家族が慣れ親しんだ地域で自分らしく暮らし続けられる環境づくりが必要で、本委員会ではその実現のため関係機関の連携強化、認知症に関する課題や対策について議論することを目的としています。

今年度も引き続き、認知症の正しい理解の普及啓発や切れ目のない医療・介護の体制づくり、認知症の人や家族の支援など検討していきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

【河本委員長（所用により遅れて参加）】

認知症支援が活発になるよう意見交換ができればと思います。

2. 協議事項

- 1) 令和6年度認知症総合支援事業実績及び令和7年度認知症総合支援事業について
詳細は別紙のとおり

(質疑応答)

- ・認知症カフェでの相談内容、その後の対応については？

→薬局で開催しているカフェでは血圧など病気に関すること等の相談があった。また、他のカフェでは物忘れや意欲低下について話を聞いて欲しいといった内容があり、専門職のスタッフが話を聞いたのち、地域包括支援センターの地区担当へ情報提供がありフォローをしている

- ・虐待通報件数が増えているが、要因や内容は？

→虐待通報は身体的虐待と経済的虐待が半々。毎年民生委員会で高齢者虐待について広報を行っている。また、介護支援専門員研修でも高齢者虐待防止に関する内容の研修を実施している。通報件数が増えている要因についての分析等まではできていない。

2) 9月認知症月間の取り組みについて

(質疑応答)

- ・街頭啓発活動はキャラバン・メイトにも声掛けがあるか？
→昨年同様キャラバン・メイトやチームオレンジにも声掛け予定

【グループワーク】

テーマ①「認知症理解啓発活動でのパネル展示の内容、パンフレット等の配布物の内容について」

【1G】

- ・目的を絞った内容にする
- ・なぜ9月に実施しているかを理解してもらう必要あり
(世界アルツハイマーデーに伴い認知症月間としていること)
- ・字が多いが、「本人の声」や「認知症とは」については必要
- ・場所によって内容や配置を変える(病院は待ち時間があるため読み物があってもいいかもしれないが、商業施設では写真等を増やすなど)

【2G】

- ・文字が多いので、イラストを入れる
- ・モニターを置いて本人の声などの動画を流す
- ・認知症という言葉に拒否する方もいるため、ソフトに伝える工夫をする
- ・無人のスペースや周りの目に配慮した相談スペースを作る

テーマ②「認知症理解啓発活動での来場者人数の把握方法やアンケートの実施方法について」

【1G】

- ・認知症について理解できた、展示の〇〇が良かったなど選択肢にシールを貼ってもらう
- ・QRコードでその場でなくても回答できるようにする

【2G】

- ・ロバ隊長をシールでかたどる
- ・定点カメラを置く
- ・QRコードでいつでもどこでも回答できるようにする

3) 認知症初期集中支援推進事業について(報告)

詳細は別紙のとおり

4) 本人支援について(報告)

詳細は別紙のとおり

(河本委員長)

昨年から参加しており、今年は本人グループの進行をした。写真を持ち寄り話をしたため、それに関するエピソードを話すことができていた。また、簡単な調理を実施し、家族がいない場で他者と作業をする姿・表情が家族にもリアルタイムで見ることができれば嬉しいのではないかと感じた。

今後、参加者が増えて本人のグループがいくつかでき、交流ができるとより良くなっていくのではないかと感じている。委員の皆様も参加していただきたい。

(妹尾副委員長)

本人たちも材料があると話をすることができていた。今後本人が主体的に進行や物事を決めていくことができれば、より理想的だと思っている。支援者が参加すると「地域で住みやすいとはどんなこと？」を考えさせられる。継続することは難しいが大切であり、本人・家族がここであれば話せるという場があることが大切と考えている。

(質疑応答)

・本人、家族の参加の経緯を教えて欲しい

→ほとんどが訪問や直接声掛けをしている。今年度の参加者で、認知症カフェスタッフや地域包括支援センターからの声掛けで参加した方がいる

3. その他

- ・家族介護者のつどい 8月18日(月) 10時30分～13時00分
- ・街頭啓発協力依頼について
- ・令和7年度 高梁市医療・介護市民公開講座について

- ・第2回認知症施策検討委員会

日時：令和7年11月14日(金) 13:30～15:30

- ・第3回認知症施策検討委員会

日時：令和8年2月13日(金) 13:30～15:30

4. 閉 会 (妹尾副委員長)

毎年委員の意見をもとに普及啓発など事業を実施している。より多くの人の目につき、認知症の理解が進むことを期待しており、実施したことを振り返りながらより良いものにしていきたいと思います。